

# ホッピーだより

平成19年 8月 1日 (2007/ 8/ 1)

No. 273

むかわ町立穂別博物館

054-0211

北海道勇払郡むかわ町穂別80-6

0145-45-3141 (Tel & Fax)



クビナガリュウのホッピー

モサゴンのひみつ3

## 「モササウルスの、はなのあな？」

モササウルスの、写真のあなはなんでしょう？

1. 息をするためのもの（はなのあな）
2. どくえきなどを出す
3. トゲが、はずれたあと

答えは1です。モササウルスのはなのあなは、口の先ではなく、だいぶ頭の上の方にあります。海中で泳ぎながら息つきをするのに、つごうが良いようです。クジラといっしょですね。（学芸員 桜井）

このあなは、なに？



## 夏の特別展 「むかわの一億年 -化石と石が語る五つの海-」

むかわ町は、5回も海になりました。化石や岩石からわかる、一億年の歴史を紹介します。

9月2日(日)まで 特別展示室（博物館）

3. 石炭の森・貝の海



石炭の森

5. 今の海・今の森



2. クビナガリュウとモササウルスの海



クビナガリュウの海

4. クジラとデスモスチルスの海



クジラと  
デスモスチルスの海

むかわの一億年年表  
一億年を歩いてみよう！  
(一億年 = 100m)



パズルもあるよ



1. サンゴとプランクトンの海



化石や岩石からわかる、むかわ町の一億年の歴史を、

5つの時代に分けて紹介

5. 今の海・今の森 (数万年前～現在)
4. クジラとデスモスチルスの海 (1600万～500万年前)
3. 石炭の森・貝の海 (4500万～3200万年前)
2. クビナガリュウとモササウルスの海 (9500万～7000万年前)
1. サンゴとプランクトンの海 (一億年以上前)

ぼくがあんない  
するよー



# 穂別D遺跡（穂別中学校前）見学会、無事終了

7月13日（金）、心配した霧雨も上がり、暑くも寒くもないちょうどいい中、見学会は始まりました。

最初に事務所で今までに出土した遺物の説明を受け、後半はいよいよ外へ。2メートルも掘られた現場は何層にも分かれた地層がきれいに見えて

「この層は340年前の樽前山噴火の火山灰」

「この層は3000年前の樽前山の降灰」

というように、降灰した時代によって火山灰の色や粒の大きさなど特徴が異なり、どの地層から出た遺物かでおよそ何千年前の文化なのかがわかるという仕組みなのです。

ここで出土した、つなぎ合わせて復元された土器や土玉（装飾品）、針なども見せていただき、現場では住居の跡（柱を建てたであろう跡）や道と思われる跡の説明もあり、確かにこの地で何千年も前に人が住み生活していたんだ！との認識が素人ながらも実感出来た一瞬でありました。

現場での作業のようすも間近で見ることができ、小一時間の短い日程ではありましたが、老若男女の24名の参加者とともに貴重な体験が出来ました。

北海道埋蔵文化財センターの職員の方々、作業員の方々そしてご参加頂いたみなさん、御協力ありがとうございました。



## 夏こそ博物館へ

毎週土曜日は・・・クリーニング体験

毎週日曜日は・・・レプリカづくり  
(時間は同じく10時～12時、13時～15時)



夏休みは  
家族みんなで  
体験だ～い☆三  
みんな！まってるよーん

### むかわの化石や生き物



#### エゾシカ

北海道内で広く見られます。低地～産地の森林、牧草地へも出てきます。ササや低木の葉、牧草などを食べます。冬には樹皮（木の皮）なども食べます。オスは頭～尾が180cm、肩までの高さ90cm、体重140kgにもなるそうです。

(むかわ町有明にて、3月撮影)

2007年8月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

#### 8月のこよみ

- ・7～8月は、無休です
- ・化石クリーニング体験  
：8/1、2、4、11、18、25
- ・化石レプリカ体験  
：8/5、19、26

むかわ町は何度も海になりました。はるか南の海でできた岩石、クビナガリュウやアンモナイト、クジラやデスマスチルスなどたくさんの化石から、一億年の歴史がわかります。その移り変わりがあって、むかわ町は今の姿になりました。(さ)